



平成24年2月3日

各位

上場会社名 日清紡ホールディングス株式会社
 代表者 代表取締役社長 鶴澤 静
 (コード番号 3105)
 問合せ先責任者 取締役執行役員事業支援センター長 村上 雅洋
 (TEL 03-5695-8846)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成23年11月8日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成24年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	400,000	10,000	13,000	8,000	45.69
今回修正予想(B)	385,000	3,000	7,000	4,500	25.76
増減額(B-A)	△15,000	△7,000	△6,000	△3,500	
増減率(%)	△3.8	△70.0	△46.2	△43.8	
(ご参考)前期実績 (平成23年3月期)	325,555	19,842	25,268	11,184	63.32

修正の理由

本日、当社の連結子会社である日本無線(株)が業績予想の修正を発表いたしました。東日本大震災やタイ洪水の影響に加え円高による輸出不振等により、従来予想に比して、売上高△11,800百万円、営業利益△6,400百万円、経常利益△6,300百万円、当期純利益△6,800百万円と大幅な下方修正を行う事態となりました。この当社エレクトロニクス事業の中核をなす日本無線(株)の業績悪化に、その他の事業の直近の業績動向を勘案して見直した結果、上記のとおり連結業績予想を修正することといたしました。

エレクトロニクス事業では、現在、新日本無線(株)においてグローバルレベルでの抜本的な事業構造改革を進めております。今後、日本無線(株)においても、事業構造改革を断行し、早期に収益の回復を図ります。スマート化社会の実現に貢献する新たな成長戦略を早急に策定し、グローバルに強靱な生産・販売体制を構築することにより、アジアを中心とする新興国の経済成長を取り込んで収益の拡大を図ってまいります。

(注)この資料に記載されている業績予想数値につきましては、本資料の発表日現在で得られた入手可能な情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいたものであり、実際の業績はさまざまな要因の変動により予想数値と異なる可能性があります。

(本件に関する問い合わせ先)
 日清紡ホールディングス IR広報グループ TEL 03(5695)8854

以上